

【別紙様式】

木更津市は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。

事業名	君津中央病院企業団支援金給付事業		
総事業費 (千円)	78,212千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	76,664千円
事業概要	<p>①目的 第2種感染症指定医療機関として新型コロナウイルス感染症患者の受入れ体制を整えている君津中央病院企業団に対し、新型コロナウイルス感染症対策及び地域医療提供体制の維持を図るため、支援を行う。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 構成市（4市）における利用者割及び均等割の和 ○感染者用病床確保等に係る費用：189,356千円 ○本市利用者割率：45.38% ・利用者割（病床確保等に係る費用の80%） <math>189,356千円 \times 80\% \times 45.38\% \approx 68,744千円</math> ・均等割（病床確保等に係る費用の20%） <math>189,356千円 \times 20\% \times 1/4 \approx 9,468千円</math> 支援金：68,744千円 + 9,468千円 = 78,212千円</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 君津中央病院企業団 1者 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 君津中央病院企業団は第2種感染症指定医療機関として新型コロナウイルス感染症患者の受入れ体制を整えており、また三次救急医療機関の中核病院として高度先進医療を住民に提供している当地域で唯一の病院である。新型コロナウイルス感染症の今後の見通しが不透明であり、地域医療提供体制に影響を及ぼす可能性があることから、地域医療の中心的役割を担う君津中央病院企業団に対し、支援金を交付する。</p> <p>④期待される効果 新型コロナウイルス感染症の影響下においても、地域医療提供体制の確保・維持が図られることにより、市民が安心して適切な医療を受けることができる。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い千葉県第2種感染症指定医療機関となっている君津中央病院企業団において、一般病床を一部感染症用病床として確保し、患者の受け入れ態勢を整えたことによる整備・運営費の支援を行うことで当地域の医療提供体制の強化を図る。このことから、本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		